

別紙様式

組織評価の改善状況報告書

平成30年4月19日

評価会議議長 殿

創造科学技術大学院長

組織評価に関する実施要項第10条に基づき、組織評価（自己評価及び外部評価）結果に係る要改善事項について、次のとおり平成29年度の改善状況を報告します。

要改善事項
【基準5】修了生の質の保証（改善による効果はどのように測るのか） 【基準8】教育の質の定量化の方法
要改善事項に対する改善計画（実施時期を含む）
論文数、論文の質、論文のインパクトファクター、国内・国際会議での発表件数、受賞数、新聞・メディアでの報道・紹介記事などを、大学院長表彰に反映し、web等でもリアルタイムで紹介するとともに、学長表彰候補者として推薦するなど、質の向上につなげている。学生への教育の質の定量化は、企業へのアンケートなどを含めて課題として検討して行く。
改善状況
企業アンケートの実施以外は基本的にすべて達成できている。企業アンケートについては、今年度の自己評価において博士課程についても実施される修了生就職企業アンケートの結果から分析を開始する。
達成年度（予定を含む）
平成30年度に達成予定